

さけへし

2020 JULY

NO. **57**



特集

- 新しい生活様式の中で…
『自分のために、みんなのために』
『笑顔でのりこえよう』
『Let's enjoy!』
- 臨時休校の中、放課後等デイサービスの
日々のとりくみ
- 焼津福祉会合同作品展が行われました

報告

- 令和元年度 焼津福祉会決算の概要
- 令和元年度 苦情・解決状況
- 令和元年度 焼津福祉会を支える会決算報告
- 令和元年度 焼津福祉会役員・評議員名簿

笑顔でのいこえよう



ぽぷら

“児童発達支援センター”

ぽぷらでは、子どもたちもマスク着用の練習を始めました。密になりやすい室内あそびやバスの中での着用からスタートし、保護者の皆様にもご協力をお願いし、毎日マスクを持っています。初めはマスクを着けることに慣れず、すぐに外してしまう子も多かったのですが、友達が着けている姿を見て「ぼくも!」と真似し始めたり、お気に入りのイラストが入っていると「見てみて〜♪」と見せてくれたり、少しずつマスクで過ごすことにも慣れてきました。登園時は手の消毒をしてからお部屋に入ります。毎日の繰り返して、子どもたちから手を差し出してくれるようになりました。

消毒
するよ~!

はーい



大井川寮

“障害者支援施設”

大井川寮では、大人数での食事から、少人数での食事に変更しました。食堂では、今まで1つのテーブルで4人が食事をとっていました。現在は2人ずつ対面にならないように座っています。

人数が減ったことで初めは戸惑う利用者さんもおり、少し寂しい雰囲気にもなりましたが、安全を第一に食事をとっています。

今では距離をとることに慣れ、ゆったりとした食事の時間を楽しんでいます。



おいしいね

ゆりかもめ

“生活介護”

ゆりかもめでは利用者さんが活動する場所の換気を30分に1回程度行ったり、散歩や外出後には手洗いの徹底を図っています。

この数か月、外出から帰ってきた後には進んで手洗いをする利用者さんの姿を多く見かけるようになりました。



手洗
してます

自分のために みんなのために

すぴか

“共同生活援助”

マスクの品切れがつづいたことから、利用者さん達で手作りマスクを作ってみました。世話人さんに作り方を教えてもらい、マスク作りに挑戦しました。もともと裁縫が得意なので、手縫いであつという間に仕上げていました。

今では作り方を覚え、1人で作製することができています。裏地にもこだわり、オリジナルのマスクが完成しました。

毎日、「今日はどの柄のマスクをしていこう?」と考え、楽しんでいます。



ワークすばる

“就労継続支援”

ワークすばるでは、新型コロナウイルス感染収束を願って「コロナ撲滅バッジ」を作製しました。焼津市の公認マスコットキャラクター「やいちゃん」をモチーフにしたものや、日本に伝わる疫病退散のご利益があるとされている「アマビエ」をモチーフにしたものがあります。

注文が入る事で作製の励みになっています。今後も皆様の期待に沿えるような商品作りに励んでいきます。

すいせん

“生活介護・就労継続支援”

すいせんでは就労継続B型でマスクの作製を3月から始めました。マスクが品薄になる中、子供用・大きいサイズとサイズ展開を増やしています。購入していただいた方々より「焼津らしいね」と声をかけてもらい、利用者さん達の生産意欲も高まっています。

生活介護では木工製品で「アマビエ」のキーホルダーの作製を行っています。疫病撃退の願いを込めて、木を切りだし、やすり掛けし、カラフルな絵の具で仕上げています。多くの方々に身につけていただきたいと思います。





公園でもいっぱい遊んでるよ～!

放課後等デイサービスの色えんぴつとくればよんは、3月より学校が臨時休校となったため、子どもたちの受け入れを1日開所に変更しました。コロナ対策として、春休みに予定をしていた行事は中止しました。また、こまめな手洗い、手指消毒、朝と昼の検温を行ない、3密にならないよう食事の時には対面を避けたり、窓を開け空気を入れ替えをしていました。長い休みになってしまった為、子どもたちが飽きないよう、利用者の少ない公園を探し、思い切り体を動かせるようにしてきました。

当初の予定では、ゴールデンウィーク明けには、学校が再開される予定でしたが、休校期間が延長されたことにより、ほぼ3ヶ月の長期になってしまいました。また、5月後半より分散登校が始まりましたが、学校へ行く日、行かない日となったことで子どもたちもリズムを作れず、動揺が見受けられました。6月中旬

臨時休校の中、放課後等 デイサービスの日々のとりくみ



より通常日課に戻りましたが、この長い休校期間の流れを通常のリズムに戻すためには、時間がかかると思っています。早く新型コロナウイルスが終息し、今までの日常を取り戻せることを願います。



手指消毒、お願いしま～す!!



誰のマスクがかわいいかな?

Let's enjoy!

ゆたか

“生活介護”

ゆたかでは散歩を少人数に分かれて行うようになりました。外出の機会が減ってしまったこともあり、利用者さんは散歩を楽しみにしています。外の空気を思いきり吸って、楽しい時間となっています。これからも外での活動や運動については人数やお互いの距離感に注意しながら、充実したものにしていきます。



外にすももの木発見



やっぱり散歩は楽しい



虹の家

“生活介護”

虹の家では班別作業として行っていた畑での野菜作りを全体で取り組み始めました。利用者さんが順番で苗を植えたり、水やりをしたりと成長や収穫を楽しみにしている様子がみられます。

夏野菜や、秋にむけてのサツマイモ等、皆さんにもお届けできるように頑張ります!



自分で育てたものは味も格別!



土台づくりも丁寧だ...

花・はな

“地域活動支援センター”

花・はなではいつも午後に機能訓練を行っています。コロナの影響で機能訓練室の使用が出来なくなり、その時間を有効に使えないかと考え、共同作品を早めに進めることにしました。四角に切ったダンボールを、魚河岸生地の布で包む作業です。意外と細かい作業で数が必要な為、根気が必要ですが、みなさん集中してたくさん作製してくれています。

個々で行った作品をまとめて、どんなものができるか楽しみです。



細かい作業だけど頑張るぞ!



金曜日午後の創作風景♪



慈恵園

“養護老人ホーム”

利用者さん全員を集めて行う活動を控え、少人数で出来る様々なレクリエーションを考えて取り組んでいます。支援室前にある小さな休憩所「ほのぼののコーナー」を使って、手作りマイクを片手にカラオケタイム、ハラハラドキドキの黒ひげ危機一髪、脳トレにもなるトランプゲーム等、積極的に新しい活動やゲームにチャレンジしています。

笑い声が絶えない場所を目指して、これからも「ほのぼののレクリエーション」を利用者さんと職員と一緒に楽しんでいきたいと思っています。



二人で一緒にあの名曲を♪



ゲーム楽しんでます!

令和2年2月27日～3月1日
焼津福祉会合同作品展が行われました。



焼津市ふれあいギャラリーにて

令和元年度苦情受付・解決状況

1 苦情受付・解決件数

事業所名	受付件数	解決件数	未解決件数	事業所名	受付件数	解決件数	未解決件数
ぼぶら	10	10	0	すびか	3	3	0
虹の家	3	3	0	花はな	5	5	0
大井川寮	3	3	0	ワークすばる	15	15	0
慈恵園	10	10	0	わおん	3	3	0
すいせん	6	6	0	色えんぴつ	4	4	0
ゆたか	2	2	0	くれよん	1	1	0
ゆりかもめ	1	1	0				

2 苦情の主な内容

①介護・支援の内容に関わる事項

- ・利用できる日を増やしてほしい。
- ・帰宅後、スポンや紙パンツが濡れているが、確認や交換を行っているのか。
- ・上靴の裏面がめくれているため気を付けて扱ってほしい。
- ・事業所において新型コロナウイルス感染症対応について詳しく教えてほしい。

②設備に関わる事項

- ・部屋の壁を治してほしい。
- ・寒い時には暖房をつけてほしい。
- ・明るいのには電気をつけたままである。電気代がもったいない。

③他の利用者との人間関係

- ・施設のルールを守らない利用者に対し注意してほしい。
- ・バス車内で他の事業所の方が話しかけてきて不快である。

④その他

- ・受注作業で異物の混入があった。
- ・送迎の誤差をできるだけなくしてほしい。
- ・田んぼに石をけている利用者があるが気を付けてほしい。

社会福祉法人焼津福祉会役員名簿

令和2年6月26日現在

役名	氏名	役職等
理事	池ヶ谷 聡	丸池（株） 代表取締役
理事	久野 匠一	（株）新丸正 取締役会長
理事	永田 實治	（福）焼津市社会福祉協議会 会長
理事	大石 壮吾	焼津市民生委員・児童委員協議会 会長
理事	池谷 賢作	池谷酒店（福）焼津福祉会 大井川寮保護者 焼津市重症身障児者を守る会会長
理事	佐藤美代志	前焼津市教育長
理事	山梨由紀子	（福）焼津福祉会 統括施設長
監事	安井 博史	安井博史税理士事務所
監事	松下 正之	那閑神社

社会福祉法人焼津福祉会 評議員名簿

令和2年3月26日現在

役名	氏名	役職等
評議員	岩崎 四郎	自治会連合会 会長 焼津第4自治会長
評議員	上田 武	自治会連合会 焼津第7自治会長
評議員	寺本 誠一	自治会連合会 東益津第16自治会長
評議員	深田 勝	自治会連合会 大富第19自治会長
評議員	横山 均	自治会連合会 下小杉自治会長
評議員	斎藤不二代	民生委員・児童委員協議会 副会長
評議員	原川 光世	民生委員・児童委員協議会 理事
評議員	齊藤 恵美	民生委員・児童委員

《令和元年度焼津福祉会決算の概要》

社会福祉法人焼津福祉会本部及び施設会計の令和元年度決算について、令和2年6月9日に開催した理事会及び、令和2年6月26日に開催した評議員会で計算書類等が承認されましたので報告いたします。

なお、計算書類等の詳細につきましては、本部や各施設において開示しておりますので、閲覧される方は申し出てください。

貸借対照表（全体）

令和2年3月31日現在 (単位 円)

資産の部		負債の部	
勘定科目	金額	勘定科目	金額
流動資産	445,023,528	流動負債	82,626,552
固定資産	1,412,650,851	固定負債	62,891,868
		負債の部合計	145,518,420
		純資産の部	
		基本金	90,012,520
		国庫補助金等特別積立金	453,931,281
		その他の積立金	721,749,759
		次期繰越活動増減差額	446,462,399
		純資産の部合計	1,712,155,959
資産の部合計	1,857,674,379	負債・純資産の部合計	1,857,674,379

財産目録（全体）

令和2年3月31日現在 (単位 円)

勘定科目	金額
1. 資産の部	
(1)現金預金	309,289,206
(2)事業未収金	129,424,647
(3)未収金	1,070,575
(4)未収補助金	4,244,550
(5)前払費用	994,550
(6)基本財産	650,910,385
(7)その他の固定資産	761,740,466
資産合計	1,857,674,379
2. 負債の部	
(1)事業未払金	11,844,504
(2)1年以内返済予定設備資金借入金	8,858,000
(3)1年以内返済予定リース債務	1,006,992
(4)未払費用	12,702,609
(5)預り金	119,550
(6)職員預り金	930,876
(7)賞与引当金	47,164,021
(8)設備資金借入金	45,381,000
(9)リース債務	587,412
(10)退職給付引当金	16,923,456
負債合計	145,518,420
差引純資産	1,712,155,959

資金収支計算書（全体）

自 平成31年4月1日
至 令和2年3月31日 (単位 円)

勘定科目	金額
事業活動による収支	
事業活動収入計	972,157,611
事業活動支出計	921,256,024
事業活動資金収支差額 (1)	50,901,587
施設整備等による収支	
施設整備等収入計	6,726,000
施設整備等支出計	13,255,594
施設整備等資金収支差額 (2)	- 6,529,594
その他の活動による収支	
その他の活動収入計	3,774,393
その他の活動支出計	18,090,600
その他の活動資金収支差額 (3)	- 14,316,207
当期資金収支差額合計 (4)=(1)+(2)+(3)	30,055,786
前期末支払資金残高 (5)	389,370,203
当期末支払資金残高 (6)=(4)+(5)	419,425,989

※「苦情申出窓口」の設置について

各施設では、利用者からの福祉サービスに係わる苦情に対する受付窓口を設置し、苦情解決体制を整えています。
詳細は、施設にお問い合わせ下さい。

経営施設

令和2年3月31日現在 (単位 人)

障害の種別	施設名	利用定員
知的障害児(者)施設 11施設	ぼぶら ワークすばる ゆりかもめ 大井川寮 すいせん 色えんぴつ くれよん 大井川寮短期入所	302
身体障害者施設 1施設	花・はな	19
養護老人施設 1施設	慈恵園	60
生活支援センター 1施設	わおん（相談・援助・指導）	—

職員の状況

令和2年3月31日現在 (単位 人)

区 分	人 員
正 規 職 員	100
臨 時 職 員	104

※「個人情報開示等申出窓口」の設置について

法人本部・各施設では、個人情報保護に係わる開示・利用停止・訂正に対する受付窓口を設置し、個人情報保護体制を整えています。
詳細は、法人本部又は施設にお問い合わせ下さい。

みんなの心

《寄附金・寄附物品（協力者）》
 明るい社会づくり運動焼津地区協議会
 秋田恒延
 伊東芳明
 太田信隆
 岡村建設工業(株)
 小倉和泉
 押尾洋子
 備マルハン焼津店
 カープスジャパンフードドライブ事務局
 河村雄子
 孝道山婦人部
 後藤英晴
 鈴木恵子
 ファダイヤモンドチェルロ シャッフル
 福永貞己
 末日聖徒イエス・キリスト教会
 見崎平八
 三田佳代
 望月克哉
 焼津黒潮会
 焼津市手をつなぐ育成会
 焼津市仏教会
 焼津神社
 山田あつ子
 和洋菓子ヤマカワ
 《ボランティア》
 青木恵子
 明るい社会づくり運動焼津地区協議会
 有ヶ谷晴代
 伊久美光伸
 池之谷優
 磯田和明
 em・flat
 大橋道代
 大村公民館自主講座ハーモニカ
 「チルコロ・アルモニカ」
 小澤昌樹
 落合圭子
 片山さち枝
 kamika美容室
 けい美容室
 小池央記
 小泉房子
 小坂橋道代
 孝道山 笑ちゃんクラブ
 国際ソロブチミスト藤枝
 静岡英和学院大学
 静岡県立清流館高等学校
 鈴木幸江
 須田昌恵
 セブイレブン三和店
 田中操
 戸本松庭
 豊田野球少年団
 中野富士恵
 夏目孝子
 野口稜太
 美容室ウルシバタ
 ボランティア21
 増田温子
 村松洋子
 粉山徹
 焼津黒潮会
 焼津市大井川赤十字奉仕団
 焼津フオーク村
 やきつ美穂
 渡辺幾江
 和洋菓子ヤマカワ
 薫科喜久代
 （令和元年12月から
令和2年5月まで
（以上敬称省略））



令和元年度 焼津福祉会を支える会 収支決算報告

平成31年4月1日～令和2年3月31日

(収入の部) (支出の部) 単位 円

科目	金額	科目	金額
個人会員	866,181	事業費	1,200,000
法人団体会員	638,780	印刷製本費	186,029
募金瓶	94,480	通信運搬費	44,857
利息	4	需用費	16,540
前年度繰越金	338,031	雑費	35,832
合計	1,937,476	合計	1,483,258
		次期繰越金	454,218

※募金瓶回収13件

※事業費支出1,200,000円は(福)焼津福祉会への寄附金です。

会員の推移

年度	会員数	年度	会員数
H26	501	H29	461
H27	522	H30	440
H28	510	R1	457



「焼津福祉会を支える会」は、焼津福祉会の事業に理解と関心を持ち、後援活動を行うことを目的に、昭和62年4月に発足しました。昭和から平成、そして令和までの長きに渡り、焼津福祉会の発展に寄与できましたことは、多くの会員の皆様の変わらぬご支援によるものと深く感謝申し上げます。

しかしながら、近年では会員数が減少傾向となつていことも事実であります。今後とも焼津福祉会の変わらぬ事業運営のため、また、障害者が自立して、共生できる地域社会の実現を目指し、引き続き「焼津福祉会を支える会」への入会をお願いするとともに、新たな会員が増えることを期待するものであります。入会は、皆様方のご意思により、年間をとおして随時受け付けしておりますので、ご協力をよろしくお願ひ申し上げます。

「焼津福祉会を支える会」だより

寄贈



一般の方より園児、職員に手作りマスクをいただきました。可愛い絵柄がお気に入り、子どもたちは大変喜んでいただきます。ありがとうございます。

ほぷら



慈恵園の近隣にお住いの方より、素敵な手作りマスクを寄付していただきました。朝の散歩で使っています。ありがとうございます。

慈恵園



コロナ撲滅バッチ贈呈しました



ワークすばるで作製・販売している「コロナ撲滅バッチ」の評判が焼津市長の耳にも届き、5月7日に贈呈式が行われました。代表の利用者さんから中野市長にバッチを贈りました。中野市長ならびに焼津市役所職員の皆様、お忙しい中、貴重な機会をいただきありがとうございました。

* 編集後記 *

コロナの影響で「自粛」が必要とされましたが、各施設工夫を凝らした活動や、生活を送る期間となりました。その活動の中で、笑顔が見られた事はよかったと思います。今後も油断は出来ませんが、新しい生活様式を取り入れながら、元の生活に少しずつ戻れたらと思います。